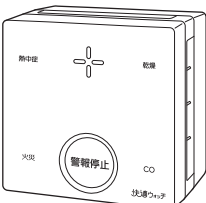




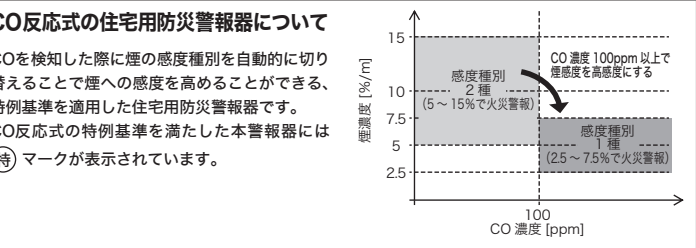
取扱説明書 [保証書付]

型式名 SC-745C 住宅用防災警報器(特規基準・CO反応式)検定合格品 移報接点付 一般財団法人 日本ガス機器検査協会検査合格品

このたびは、一酸化炭素検知機能付き火災警報器(以下、警報器という)をお取り付けいただきありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。なお、万一、本書を紛失されたときは、販売店にお問い合わせください。



- 消防法で定める住宅用防災警報器として設置できます。
- 消防法に規定された「自動火災報知設備」には代用できません。
- ガス漏れ検知機能はありません。
- 火災による煙を感じて音声で警報を発する機能や、住宅で発生する一酸化炭素(以下、CO)を検知して音声で注意報を発する機能を持っていますが、火災の発生や住宅におけるCOの発生を未然に防止する装置ではありません。
- 熱中症おしらせは、警報器周囲の環境条件から熱中症注意の目安を示し体調管理などに役立ていただくもので、熱中症を防止できるものではありません。
- 換気扇などにより煙が吸引され、煙感知部の煙が一定濃度以上にならないときや、CO検知部にCOが到達しないときは、警報機能が働きません。
- お取り付けたいた部分、廊下などの部分的な換気になります。万一の火災やCOの発生に対してより効果を発揮させるためには、必要に応じて複数の場所にお取り付けいただくことをおすすめいたします。
- 熱中症おしらせは、警報器周囲の環境条件から熱中症注意の目安を示し体調管理などに役立ていただくもので、熱中症を防止できるものではありません。
- 乾燥おしらせは、警報器周囲の環境条件から空気乾燥をお知らせし健康増進などに役立ていただくもので、乾燥によるインフルエンザなどを防止できるものではありません。



新コスモス電機株式会社

本社 〒532-0036 大阪府淀川区三津塚中2-5-4 (06)6308-2310

支店 札幌 (011)231-1101 仙台 (022)295-6061 東京 (03)5403-2707 大阪 (06)6308-2310 名古屋 (052)951-2650 静岡 (054)255-1901 福岡 (092)431-1881 中国・中国 岡山 (086)435-5067 広島 (082)686-2800 九州 (092)431-1881

保証書

本書はお取り付け日から下記期間中に故障が発生した場合に、本書記載の内容で無料による交換をお約束するものです。

警報器型式 SC-745C 保証期間 お取り付け日から5年間

お取り付け日	年	月	日
ご住所			
お名前			
電話	()	-	様
住所・店名			
販売店			
電話	()	-	

(販売店まで必ず各欄に記入して、お渡ください)

新コスモス電機株式会社 TEL (06) 6308-2310 (代) (裏面もご覧ください)

1. 安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客さまや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

- △危険 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される」内容を示します。
- △警告 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。
- △注意 誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

- 「一般的な禁止」事項を示しています。
- 「水ぬれ禁止」事項を示しています。
- 「分解禁止」事項を示しています。
- 「必ず行う」事項を示しています。

△危険

火災警報音が鳴ったら、以下の内容を必ず守ってください。

- 必ず行う 火元を確認し、119番へ通報するなどの適切な処置をしてください。
- 必ず行う 消火が不可能なときは、避難してください。

CO注意報が鳴ったら、以下の内容を必ず守ってください。CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険な状態になるおそれがあります。

- 必ず行う 注意報の鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気してください。
- 禁止 部屋の外にいるときは、すぐに入室しないでください。

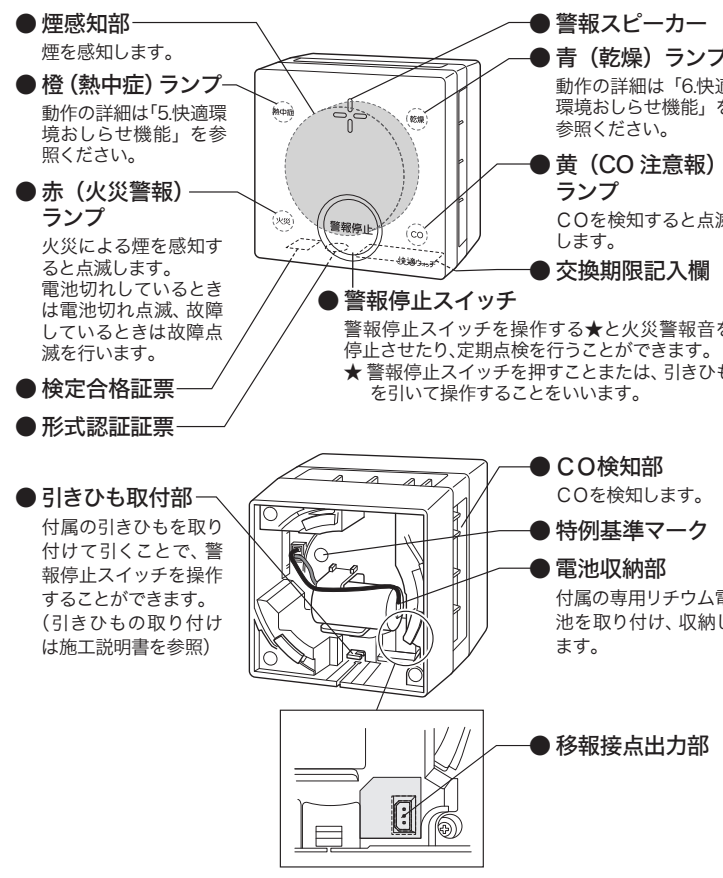
△警告

- 必ず行う 定期的な(1ヶ月に1回程度)警報停止スイッチを操作して、警報器が正常に動作するか点検をしてください。また、1週間以上留守にされたときは、警報器が正常に動作するか点検をしてください。
- 必ず行う ライターの炎やタバコの煙などを使って、点検を行わないでください。火災や故障の原因となります。
- 禁止 分解や改造はしないでください。故障の原因となります。
- 禁止 衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 必ず行う 警報器の取り付け、取り外し、定期点検、異常時の点検処置などを行うときは、安定した踏み台を使い、十分注意してください。転落・転倒・落下によるケガのおそれがあります。
- 禁止

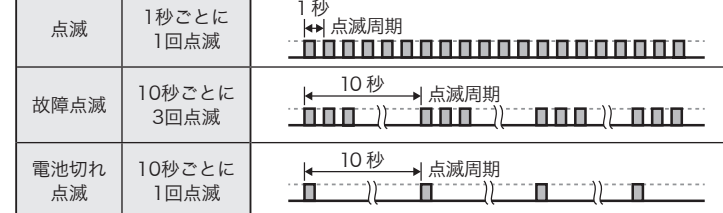
△注意

- 必ず行う 専用リチウム電池のコネクタは確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合、発熱するおそれがあります。
- 禁止 取付位置を移動させないでください。警報の遅れの原因となります。取付位置を変える必要が生じたときは、販売店にご相談ください。
- 禁止 警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。警報の遅れの原因となります。
- 禁止 警報器に耳を近づけて、警報音を聞かないでください。聴力障害などの原因になるおそれがあります。
- 必ず行う 交換期限を過ぎた警報器は、新しい警報器とお取り替えください。正常に動作しないおそれがあります。交換期限は、本体の交換期限記入欄に示しています。
- 必ず行う 警報器を水につけたり、水をかけたりしないでください。故障の原因となります。
- 水ぬれ禁止
- 禁止 引きひもを引いて警報音を停止するとき、および定期点検をするときは、強く引いたり、ぶら下がったりしないでください。警報器の落下や、ひも切れまたはひもが外れるおそれがあります。
- 禁止

2. 各部のなまえとはたらき



■ランプのつきかたについて 取扱説明書中のランプの点滅は次のように動作します。



ランプ表示・音声出力の表現している事象一覧表

ランプ	音声内容	事象
赤(火災警報)	なし	通常動作(監視中)
点滅	火災警報音声「ウーウーカンカン 火事です 火事です」	火災警報
点滅	CO注意報音声「ウーウービッポビッポウーウー一酸化炭素を検知しました 危険です 危険です」	CO注意報
点滅	火災警報音声「ウーウーカンカン 火事です 火事です」	火災警報とCO注意報
故障点滅	故障お知らせ音声「ビッビッ ビッ 警報器故障です」(約1時間ごと)「ビッビッ」(約50秒ごと)	故障(警報器が故障診断機能で故障と判断した状態)
電池切れ点滅	電池切れお知らせ音声「ピッ 電池切れです」(約50秒ごと)	電池切れ(警報器の電池電圧が低下した状態)
点滅	交換期限切れお知らせ音声「交換期限を過ぎています」※警報停止スイッチを操作した場合	交換期限切れ(警報器の交換期限が過ぎた状態)
点滅	なし	電源投入から30秒間、内部電気回路をチェック中

- ・警報ランプは、それぞれ独立して点灯します。
- ・警報音は、火災警報を優先しています。

3. 警報器のお知らせ機能について

火災による煙が発生したときは 警報器周囲の煙が一定濃度以上になると警報を発します。

住宅で発生する一酸化炭素(CO)を検知したときは 警報器周囲のCOが規定濃度以上になると注意報を発します。

火災による煙とCOが同時に発生したときは 火災による煙とCOを、同時に検知したときも警報を発します。警報音は火災警報を優先します。警報停止スイッチを約1秒操作すると、CO注意報音が鳴ります。

故障しているときは 故障していると「ビッビッ 警報器故障です」と鳴り、赤(火災警報)ランプが故障点滅します。その後、約50秒ごとに「ビッビッ」、約1時間ごとに「ビッビッ 警報器故障です」が鳴ります。このとき、警報停止スイッチを約1秒操作すると、「ビッビッ 警報器故障です」と鳴った後「ビッビッ」は停止します。※「ビッビッ」の停止中に警報停止スイッチを再度操作すると、「ビッビッ 警報器故障です」と鳴ります。

故障状態では煙やCOを検知せず、火災警報・CO注意報動作をしない場合があります。

※電池切れまたは故障お知らせ中でも、煙やCOを検知した場合、火災警報・CO注意報を発します(煙感知部、CO検知部が故障している場合を除きます)。

電池が切れたときは 電池切れが近づくと「ピッ 電池切れです」と鳴り、赤(火災警報)ランプが電池切れ点滅します。その後、約50秒ごとに「ピッ」が鳴ります。このとき、警報停止スイッチを約1秒操作すると、「ピッ 電池切れです」と鳴った後「ピッ」は停止します。※「ピッ」の停止中に警報停止スイッチを再度操作すると、「ピッ 電池切れです」と鳴ります。

自動試験機能で、すべての故障は検知できません。赤(火災警報)ランプが故障点滅していても、1ヶ月に1回程度の点検を行ってください。(*10.定期点検)参照

交換期限を過ぎたときは 交換期限を経過してから警報停止スイッチを約1秒操作すると、「交換期限を過ぎています」と鳴ります。

〈自動試験機能〉 故障または電池切れした場合、自動的に検知し、お知らせします。

自動試験機能では、すべての故障は検知できません。赤(火災警報)ランプが故障点滅していても、1ヶ月に1回程度の点検を行ってください。(*10.定期点検)参照

交換期限を過ぎたときは 交換期限を経過してから警報停止スイッチを約1秒操作すると、「交換期限を過ぎています」と鳴ります。

自動試験機能では、すべての故障は検知できません。赤(火災警報)ランプが故障点滅していても、1ヶ月に1回程度の点検を行ってください。(*10.定期点検)参照

交換期限を過ぎたときは 交換期限を経過してから警報停止スイッチを約1秒操作すると、「交換期限を過ぎています」と鳴ります。

自動試験機能では、すべての故障は検知できません。赤(火災警報)ランプが故障点滅していても、1ヶ月に1回程度の点検を行ってください。(*10.定期点検)参照

交換期限を過ぎたときは 交換期限を経過してから警報停止スイッチを約1秒操作すると、「交換期限を過ぎています」と鳴ります。

自動試験機能では、すべての故障は検知できません。赤(火災警報)ランプが故障点滅していても、1ヶ月に1回程度の点検を行ってください。(*10.定期点検)参照

交換期限を過ぎたときは 交換期限を経過してから警報停止スイッチを約1秒操作すると、「交換期限を過ぎています」と鳴ります。

自動試験機能では、すべての故障は検知できません。赤(火災警報)ランプが故障点滅していても、1ヶ月に1回程度の点検を行ってください。(*10.定期点検)参照

交換期限を過ぎたときは 交換期限を経過してから警報停止スイッチを約1秒操作すると、「交換期限を過ぎています」と鳴ります。

自動試験機能では、すべての故障は検知できません。赤(火災警報)ランプが故障点滅していても、1ヶ月に1回程度の点検を行ってください。(*10.定期点検)参照

交換期限を過ぎたときは 交換期限を経過してから警報停止スイッチを約1秒操作すると、「交換期限を過ぎています」と鳴ります。

自動試験機能では、すべての故障は検知できません。赤(火災警報)ランプが故障点滅していても、1ヶ月に1回程度の点検を行ってください。(*10.定期点検)参照

交換期限を過ぎたときは 交換期限を経過してから警報停止スイッチを約1秒操作すると、「交換期限を過ぎています」と鳴ります。

自動試験機能では、すべての故障は検知できません。赤(火災警報)ランプが故障点滅していても、1ヶ月に1回程度の点検を行ってください。(*10.定期点検)参照

交換期限を過ぎたときは 交換期限を経過してから警報停止スイッチを約1秒操作すると、「交換期限を過ぎています」と鳴ります。

5. 警報音が鳴ったときの処置のしかた

1 『ウーウーカンカンカン 火事です 火事です』と鳴ったときの処置のしかた 【赤(火災警報)ランプが点滅】または【赤(火災警報)ランプが点滅と黄(CO注意報)ランプが点滅】

△危険 消火が不可能なときは、避難してください。

火元を確認し、119番へ通報するなどの適切な処置をしてください。

初期消火 119番への通報

警報器周囲の煙が一定濃度以下になると、警報音が止まり、ランプが消灯します。

おたがい 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

2 『ウーウービッポビッポウーウー一酸化炭素を検知しました 危険です 危険です』と鳴ったときの処置のしかた 【黄(CO注意報)ランプが点滅】

注意報音の鳴っている部屋にいるときは

△危険 注意報が鳴ったら、すぐに換気してください。CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険をおよぼすおそれがあります。

1 ドアや窓を開けて換気する。

2 COがなくなれば、注意報が停止する。 【黄(CO注意報)ランプ消灯】

3 原因を調べる。 ●ふとんなどから火災が発生していないか確認してください。 ●自動車の排気ガスが室内にこもっていないか確認してください。

△危険 注意報の鳴っている間は、部屋の外から、すぐに入室しないでください。CO中毒のおそれがあります。

1 部屋の外から注意報音に気づいたときは

△危険 注意報の鳴っている間は、部屋の外から、すぐに入室しないでください。CO中毒のおそれがあります。

1 部屋に入らない。 室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気してください。

2 COがなくなれば、注意報が停止する。 3 部屋に入り、黄(CO注意報)ランプの消灯を確認する。

処置をしても、注意報音が鳴りやまないときは

販売店まで連絡する。

販売店

3 火災やCO以外で火災警報音やCO注意報音が鳴ったときの処置のしかた

火災以外の煙で火災警報音が鳴ったとき

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

△危険 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、黄(CO注意報)ランプの点滅の有無を確認してください。※火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるCO注意報は発しません。

6. 快適環境おしらせ機能

熱中症について 熱中症とは、高温環境下で、体内の水分や塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして、発症する障害の総称です。

■熱中症を引き起こす条件 <環境> <からだ>

- 気温が高い
- 湿度が高い
- 風が弱い
- 日差しが強い

- 激しい労働や運動によって体内に著しい熱が産生される
- 暑い環境に体が充分に対応できていない

熱中症を引き起こす可能性あり

■特に注意を要する事項 1 幼児・児童は体温調節機能が未発達であり、適切な水分・塩分の補給は保護者によって行われるため、保護者の対応が不適切になると発症しやすい。

2 65歳以上の高齢者、特に75歳以上の後期高齢者は発汗能や口渇感等、体温調節機能が低下する。このために熱中症を発症しやすい。

3 肥満者は、より体温が上昇しやすい傾向にあるため、熱中症を発症しやすい。

4 仕事や運動(スポーツ)に無理をしすぎると、頑張りすぎると熱中症を発症しやすい。

5 基礎疾患(高血圧、心疾患、慢性肺疾患、肝臓病、腎臓病、内分泌疾患など)のある人、寝たきりの人。熱中症の発症を助長する以下のような薬を服用している人。

抗コリン作用のある薬(鎮痛薬*、頻尿治療薬*、パーキンソン病治療薬*、抗ヒスタミン薬、抗てんかん薬、睡眠薬、抗不安薬、自律神経調節薬、抗うつ薬、β遮断薬、ある種の抗不整脈薬、麻薬)は発汗抑制を来す可能性がある。利尿剤は脱水を来しやすい。

興奮剤・覚せい剤は代謝を亢進させる。多くの抗精神病薬*は体温調節中枢を抑制する可能性がある。

* 医薬品添付文書に「発汗(あるいは体温調節中枢)が抑制されるため、高温環境では体温が上昇するおそれがある」と記載のあるもの。

6 発熱、下痢、二日酔い等、体調不良の場合は発症しやすい。

7 農作業、安全対策作業等で厚着、安全服等で全身を覆う場合。

8 急激に高温となった場合(例えば6月以前)。また、日常生活で高温暴露の経験が少ない変化、旅行や移動(涼しい場所から高温の場所へ)の場合および気象変化などで急激に高温となった場合など。

出典：日本気象学会「日常生活における熱中症予防指針」Ver.3より

熱中症予防のための水分補給について

■水分・塩分補給の目安 1 日常生活における水分補給：基本的に、不感蒸泄や発汗による水分の補給が必要である。睡眠時、入浴時にも発汗する。就寝前、起床時、入浴後にコップ一杯(約200ml)の水分を補給する。

2 運動時や作業時の補給：水分の補給量は体重減少量の7～8割程度が目安となる。体重の2%以上の脱水を起こさないよう注意する。大量に発汗する運動時や作業時には水分と同時に塩分補給が重要である。0.2%程度の塩分を含む水分を補給しよう心掛ける。

作業中：コップ1～2杯程度の水分・塩分を補給する。作業後：30分以内に水分・塩分を補給する。

3 飲酒時の補給：アルコールは利尿作用が強く、飲酒量以上の水分を排泄するので、飲酒後は、水分を十分に補給する。

4 空調装置使用時の補給：室内は空気が乾燥することから、気がつかないうちに脱水が生じる。こまめに水分を補給する。

出典：日本気象学会「日常生活における熱中症予防指針」Ver.3より

温度基準 (WBGT)	注意すべき生活活動の目安	注意事項
危険 (31℃以上)	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
嚴重警戒 (28℃以上 31℃未満)	中等度以上の生活活動でおこる危険性	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 (25℃以上 28℃未満)	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を取り入れる。
注意 (25℃未満)	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

出典：日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針」Ver.3より

■ 熱中症指標 (WBGT) と気温、湿度の関係

相対湿度 (%)	
	20 25 30 35 40 45 50 55 60 65 70 75 80 85 90 95 100
40	29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44
39	28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43
38	28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43
37	27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42
36	26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41
35	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40
34	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40
33	24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39
32	23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38
31	22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37
30	21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36
29	21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36
28	20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35
27	19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34
26	18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33
25	18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33
24	17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32
23	16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
22	15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
21	15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
20	15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

WBGT値	注意	警戒	嚴重警戒	危険
	25℃未満	25℃以上28℃未満	28℃以上31℃未満	31℃以上

出典：日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針」Ver.3より

基準 暑さ指数 (WBGT値)	ランプ表示	熱中症おしらせ動作	症状・対策
危険 (31℃以上)	橙点滅 (60秒に1回)	点滅 橙(熱中症)ランプ点滅がさらに継続した場合、30分後と60分後にも上記と同じフラッシュとなります。それ以降は橙(熱中症)ランプ点滅のみで音声は発しません。 ※この状態で警報停止スイッチを押すと熱中症おしらせの音声が鳴動します。	熱中症の危険があります。特別な場合以外はすべての運動を止めて、体温の上昇に注意し、十分な休息と水分補給を行ってください。
嚴重警戒 (28℃以上～31℃未満)	橙点滅 (60秒に1回)	※この状態で警報停止スイッチを押すと熱中症おしらせの音声が鳴動します。	熱中症の危険が高まっています。激しい運動は避け、積極的に休息と水分補給を行ってください。

● 警報器周囲が適切な湿度環境になるとおしらせ状態は自動的に解除されます。

絶対湿度	インフルエンザの流行が始まる湿度
11g/m³以下	インフルエンザの流行が始まる湿度
7g/m³以下	インフルエンザの流行が大きくなる湿度

日本におけるインフルエンザの流行予測 地球環境Vol.8 No.2、165-174(2003)より
・絶対湿度：空気中に含まれる水蒸気量

冬
● 冬は乾燥に注意 冬は乾燥しやすい季節です。乾燥した状態が続き、湿度が低くなるとインフルエンザウイルスの繁殖が活発になります。加湿器などで室内を適度に調整しましょう。

基準	ランプ表示	乾燥おしらせ動作	症状・対策
絶対湿度 [7g/m³以下] 温度 [30℃未満]	青点滅 (60秒に1回)	※この状態で警報停止スイッチを押すと乾燥おしらせの音声「ポーン」が鳴動します。それ以降は青(乾燥)ランプ点滅は消灯します。	インフルエンザウイルスに感染する危険があります。手洗い、うがいや加湿器などを使って、適切な湿度(50～60%)を保ってください。

● 警報器周囲が適切な湿度環境になるとおしらせ状態は自動的に解除されます。

【初期設定】 おしらせを全て表示	【切り替え後】 熱中症おしらせ「危険」のみおしらせ																		
<table border="1"> <tr> <td>熱中症おしらせ</td> <td>橙(熱中症)ランプ表示と音声でおしらせ</td> <td>ポーン 部屋がたいへん暑くなっています 熱中症に注意しましょう</td> </tr> <tr> <td>危険</td> <td>橙(熱中症)ランプ表示</td> <td>ランプ表示なし、音声なし</td> </tr> <tr> <td>嚴重警戒</td> <td>橙(熱中症)ランプ点滅</td> <td>ランプ表示なし、音声なし</td> </tr> <tr> <td>乾燥おしらせ</td> <td>青(乾燥)ランプ表示でおしらせ</td> <td>青(乾燥)ランプ点滅</td> </tr> </table>	熱中症おしらせ	橙(熱中症)ランプ表示と音声でおしらせ	ポーン 部屋がたいへん暑くなっています 熱中症に注意しましょう	危険	橙(熱中症)ランプ表示	ランプ表示なし、音声なし	嚴重警戒	橙(熱中症)ランプ点滅	ランプ表示なし、音声なし	乾燥おしらせ	青(乾燥)ランプ表示でおしらせ	青(乾燥)ランプ点滅	<table border="1"> <tr> <td>熱中症おしらせ</td> <td>点滅</td> <td>熱中症の危険が高まっています。特別な場合以外はすべての運動を止めて、体温の上昇に注意し、十分な休息と水分補給を行ってください。</td> </tr> <tr> <td>危険</td> <td>橙点滅 (60秒に1回)</td> <td>熱中症の危険が高まっています。特別な場合以外はすべての運動を止めて、体温の上昇に注意し、十分な休息と水分補給を行ってください。</td> </tr> </table>	熱中症おしらせ	点滅	熱中症の危険が高まっています。特別な場合以外はすべての運動を止めて、体温の上昇に注意し、十分な休息と水分補給を行ってください。	危険	橙点滅 (60秒に1回)	熱中症の危険が高まっています。特別な場合以外はすべての運動を止めて、体温の上昇に注意し、十分な休息と水分補給を行ってください。
熱中症おしらせ	橙(熱中症)ランプ表示と音声でおしらせ	ポーン 部屋がたいへん暑くなっています 熱中症に注意しましょう																	
危険	橙(熱中症)ランプ表示	ランプ表示なし、音声なし																	
嚴重警戒	橙(熱中症)ランプ点滅	ランプ表示なし、音声なし																	
乾燥おしらせ	青(乾燥)ランプ表示でおしらせ	青(乾燥)ランプ点滅																	
熱中症おしらせ	点滅	熱中症の危険が高まっています。特別な場合以外はすべての運動を止めて、体温の上昇に注意し、十分な休息と水分補給を行ってください。																	
危険	橙点滅 (60秒に1回)	熱中症の危険が高まっています。特別な場合以外はすべての運動を止めて、体温の上昇に注意し、十分な休息と水分補給を行ってください。																	

※ 設定切り替え後、再度警報停止スイッチを10秒間操作すると、「ビッ ビッ ビッ ビッ ビッ ビッ ポーンポーン」と鳴り初期設定に戻すことができます。

初期設定の場合
● 警報器が警報動作中や警報音停止中ではないことを確認してください。
● 警報停止スイッチを約6秒操作してください。「ビッ ビッ ビッ ビッ ビッ」が鳴ります。
● 警報停止スイッチから手を離してください。
1) 橙ランプが点滅し「ポーン 部屋がたいへん暑くなっています 熱中症に注意しましょう」と鳴ります。
2) 青ランプが点滅し「ポーン 部屋が乾燥しています 加湿しましょう」と鳴ります。

切り替え後の場合
● 警報器が警報動作中や警報音停止中ではないことを確認してください。
● 警報停止スイッチを約6秒操作してください。「ビッ ビッ ビッ ビッ ビッ」が鳴ります。
● 警報停止スイッチから手を離してください。
● 音がした場合は、警報器が外れているおそれがあります。音がした場合は、警報器が外れているおそれがあります。音がした場合は、警報器が外れているおそれがあります。
● 音がした場合は、警報器が外れているおそれがあります。音がした場合は、警報器が外れているおそれがあります。音がした場合は、警報器が外れているおそれがあります。

おしらせ
● 絶対湿度や湿度等から推測される季節性インフルエンザのウイルスの生存しやすさを表示するもので、ウイルスの存在を断定するものではありません。
● 新型インフルエンザには対応していません。
● 電池切れ警報中または故障警報中は、ランプ表示と音声鳴動を行います。
● 電源投入後1時間以内は、乾燥おしらせを行います。

殺虫剤 (くん煙・くん蒸・噴射式) を使用するときは
殺虫剤を使用する際は、警報器を取り外さないでポリ袋で覆ってください。誤作動のおそれがあります。噴霧が終わったら、必ずポリ袋を取り除いてください。

8. お手入れのしかた

警報器側面のスリット(煙感知部)にホコリやくもの巣がつくと、正しく警報しない場合があります。警報器がより良い状態で動作するようにお手入れをおすすめします。

● 警報器および取付部付近の壁面または天井面の汚れをふき取ってください。	よく絞る	水または石けん水
● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。	よく絞る	水または石けん水

● 警報器を取り外さないでください。	よく絞る	水または石けん水
● お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。	よく絞る	水または石けん水
● アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールなどを使用すると、警報器本体の表面を傷めることがありますので使用しないでください。	よく絞る	水または石けん水
● お手入れ後、煙感知部に異物(糸くず、水など)が残っていないか確認してください。	よく絞る	水または石けん水

9. 警報器の取り外し・取り付けかた

● 外部機器と接続用リード線がつながっている場合は、警報器を取り外し・取り付けの際に、接続用リード線が抜けたり、接続用リード線を警報器および取付ベースに噛み込まないようにご注意ください。接続用リード線が外れた場合は、販売店にご連絡ください。

取り外しかた
本体を押し付けながら、左(反時計回り)に回して警報器を固定した後、少し左右に回転させて角度を微調整し、警報器を左(反時計回り)に回し過ぎて、「カチッ」と音がした場合は、警報器が外れているおそれがあります。音がした場合は、警報器が外れているおそれがあります。
※ 取付ねじ1本で引っ掛けて取り付けている場合は本体を持ち上げて取り外してください。

取り付けかた
本体を押し付けながら、右(時計回り)に回して警報器を固定した後、少し左右に回転させて角度を微調整し、警報器を左(反時計回り)に回し過ぎて、「カチッ」と音がした場合は、警報器が外れているおそれがあります。音がした場合は、警報器が外れているおそれがあります。
※ 取付ねじ1本で引っ掛けて取り付けている場合は取付板の引っ掛け穴を引っ掛けて取り付けてください。

おねがい
警報器を引っ張りながら回さないでください。取り付け時の本体落下防止の安全ロック機構が働かため、警報器は外れません。

10. 定期点検

正常に動作することを確認するために、1ヶ月に1回程度定期点検を行ってください。

こんなときは	ここを確認して	ごう処置してください
火災やCOが発生していないのに、警報音や注意音声が鳴る。	火災以外の煙や、CO以外の空気の汚染が原因ではありませんか? (「警報音が鳴ったり、ランプが点灯した原因について」参照)	室内を換気してください。頻繁に警報する場合は、取付場所にある可能性があります。販売店にご連絡ください。
約10秒ごとに赤(火災警報)ランプが点滅する。約50秒ごとに「ビッ」または「ビッビッ」が鳴る。	煙感知部にうちわ、ドライヤー(冷風)などで風を送り、砂やホコリ、虫などが入っていませんか? 警報器が故障ですか? 「警報音が鳴ったり、ランプが点灯した原因について」参照)	煙感知部にうちわ、ドライヤー(冷風)などで風を送り、砂やホコリ、虫などが入っていませんか? それでも停止しない場合は専用リチウム電池を抜き、販売店にご連絡ください。(「3. 警報器のおしらせ機能について」参照)
警報停止スイッチを押すと「ビッ」が鳴ります。	警報器の故障が考えられます。販売店にご連絡ください。(「3. 警報器のおしらせ機能について」参照)	専用リチウム電池が消耗しています。販売店にご連絡ください。(「3. 警報器のおしらせ機能について」参照)
警報停止スイッチを押しても動作しない。	引きもみが正しく取り付けられていますか? 専用リチウム電池が確実に取り付けられていますか? 専用リチウム電池が切れていませんか? (電池切れ警報をしていませんか?)	施工説明書の(引きもみの取り付けかた・取り外しかた)を参照し、正しく取り付けてください。

● 警報器が火災警報・CO注意報動作中や警報音停止中ではないことを確認してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。	● 警報器が火災警報・CO注意報動作中や警報音停止中ではないことを確認してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。
● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。

● 警報器が火災警報・CO注意報動作中や警報音停止中ではないことを確認してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。	● 警報器が火災警報・CO注意報動作中や警報音停止中ではないことを確認してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。
● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。

● 警報器が火災警報・CO注意報動作中や警報音停止中ではないことを確認してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。	● 警報器が火災警報・CO注意報動作中や警報音停止中ではないことを確認してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。
● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。	● 警報停止スイッチを約10秒操作すると「ビッ」が鳴りますので、警報停止スイッチから手を離してください。

外部機器と連動動作を点検する場合
① 警報器が火災警報・CO注意報動作中や警報音停止中でないことを確認してください。
② 警報停止スイッチを約3秒間操作してください。「ビッ」「ビッビッ」と鳴ります。警報停止スイッチから手を離してください。
③ 以下の動作をご確認ください。

動作順	音声内容	ランプ		移報接点
		赤 (火災警報)	黄 (CO注意報)	
1	「ワー ワー カン カン カン」 火事です 火事です	点滅		ON
2	「ワー ワー ビッポッ ビッポッ」 一酸化炭素を検知しました 危険です 危険です		点滅	ON
3	無音	点滅	点滅	ON

④ 約1分後に「ピー」と終了音が鳴り、移報接点は停止し監視状態に戻ります。	※ 1分以内に点検を終えたい場合は警報停止スイッチを押すと「ピー」と鳴り終了します。
---------------------------------------	--

警報など	赤 (火災警報) ランプ	黄 (CO注意報) ランプ
火災警報	1秒点灯	—
CO注意報	—	1秒点灯
故障お知らせ	1秒間に3回点滅	—
電池切れお知らせ	1秒間に3回点滅	—

※ 電源投入後約25分間は、この機能が働きます。
※ 警報器が電池切れまたは故障している場合、この機能は働きません。
※ 快適環境おしらせに鳴動原因表示機能はありません。

11. 故障かな?と思ったら

交換などを依頼される前に、次の点検および処置をしてください。下記の点検・処置をしても異常があるときは、販売店にご連絡ください。

火災やCOが発生していないのに、警報音や注意音声が鳴る。	火災以外の煙や、CO以外の空気の汚染が原因ではありませんか? (「警報音が鳴ったり、ランプが点灯した原因について」参照)	室内を換気してください。頻繁に警報する場合は、取付場所にある可能性があります。販売店にご連絡ください。
約10秒ごとに赤(火災警報)ランプが点滅する。約50秒ごとに「ビッ」または「ビッビッ」が鳴る。	煙感知部にうちわ、ドライヤー(冷風)などで風を送り、砂やホコリ、虫などが入っていませんか? 警報器が故障ですか? 「警報音が鳴ったり、ランプが点灯した原因について」参照)	煙感知部にうちわ、ドライヤー(冷風)などで風を送り、砂やホコリ、虫などが入っていませんか? それでも停止しない場合は専用リチウム電池を抜き、販売店にご連絡ください。(「3. 警報器のおしらせ機能について」参照)
警報停止スイッチを押すと「ビッ」が鳴ります。	警報器の故障が考えられます。販売店にご連絡ください。(「3. 警報器のおしらせ機能について」参照)	専用リチウム電池が消耗しています。販売店にご連絡ください。(「3. 警報器のおしらせ機能について」参照)
警報停止スイッチを押しても動作しない。	引きもみが正しく取り付けられていますか? 専用リチウム電池が確実に取り付けられていますか? 専用リチウム電池が切れていませんか? (電池切れ警報をしていませんか?)	施工説明書の(引きもみの取り付けかた・取り外しかた)を参照し、正しく取り付けてください。

電池が切れているとき、またはリチウム電池を取り外した状態では煙やCOを検知できず、火災警報・CO注意報動作をすることができませんので注意してください。

12. アフターサービスについて

● この警報器の保証期間はお取り付け日から5年間です。保証書をご参照ください。保証書にお取り付け日、販売店名の記入のないものは、無効となる場合があります。お取り付け時にご確認ください。保証書は大切に保管してください。
● 交換期限は機器本体に表示しています。お取り付け時にご確認ください。交換期限を過ぎた警報器は、規定の濃度で警報しないなど誤動作のおそれがあります。販売店までご連絡いただき、新しい警報器とお取り替えください。
● 警報器に異常がある場合は、交換などを依頼される前に「11. 故障かな?と思ったら」の項目、処置をご確認ください。処置をしても異常がある場合は販売店にご連絡ください。
● 設置場所の環境や点検頻度などにより、電池寿命が短くなる場合があります。
● 電池切れになったときは、販売店にご連絡ください。
● アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店までご連絡ください。
● 引越しをされるときは、販売店までご連絡ください。

13. 廃棄について

警報器を廃棄する場合は、お住まいの市町村の廃棄物の処理方法に従ってください。* 必ず専用リチウム電池を取り出して廃棄してください。

古くなった専用リチウム電池の取り外しと廃棄	
① 警報器を取り外してください(「9. 警報器の取り外し・取り付けかた」参照)。	コネクタ
② 専用リチウム電池を取り出してください。	引き抜く
③ 専用リチウム電池を廃棄してください。	端子
※ この製品に使用している電池は、「一次電池(リチウム電池)」です。一般の不燃ゴミとして廃棄できますが、廃棄方法は各自自治体の指示に従ってください。	電池

△ 警告

取り出した専用リチウム電池のコネクタは、ショートしないようにテープなどを巻いてください。リチウム電池の廃棄を誤ると、ショートして発熱・破裂・発火することがあり、ケガをしたり、火災に至るおそれがあります。

14. 仕様

項目	名	仕様
型式	SC-745C	
電池	専用リチウム電池 CR17335EG	
電池寿命	約10年*	
定格電圧	DC3V、300mA	
使用温度範囲	0℃～+40℃(結露しないこと)	
寸法	幅 75×高さ 75×奥行き 52mm (突起部を除く)	
質量	約145g (専用リチウム電池含む)	
付属機	取扱説明書(本書1枚、保証書付)、施工説明書(1枚)、専用リチウム電池(1個)、接続用リード線取付具(1個)、接続用リード線(1本)	
付属品	取付ベース(1個、本体に取り付け)、取付ねじ(2本)、石膏ボードピン(5本)、引きもみ(1本)、取扱説明書(本書1枚、保証書付)、施工説明書(1枚)、専用リチウム電池(1個)、接続用リード線取付具(1個)、接続用リード線(1本)	
火災警報機能	種別 光電式住宅用防災警報器(CO反応式*)	
	感知方式 煙感知方式	
	型式 電池方式、2種、自動試験機能付	
表示・発報方式	電池方式、2種、自動試験機能付	
検知対象	ガス	
検知方式	電気化学式	
作動条件	200ppmのCOに対し 4分以内に注意報	
公称作動濃度	100ppm	
表示・発報方式	温度・接触式、湿度・静電容量式	
検知方式	湿度・接触式、湿度・静電容量式	
作動条件	暑さ指数(WBGT値) 31℃以上	
表示・発報方式	橙(熱中症)ランプ点滅 音声合成音	
検知方式	温度・接触式、湿度・静電容量式	
作動条件	絶対湿度 7g/m³以下 温度 30℃未満	
表示・発報方式	青(乾燥)ランプ点滅 警報停止スイッチ押下時音声合成音	

*1 10年間の寿命を保証するものではありません。ご使用環境の温度、湿度、ホコリの量や、点検などご使用条件によって短くなる場合があります。

*2 CO濃度100ppm以上を検知した場合、感度種別を1種当たり切り替えます。

無料交換規定	(保証書 続き)
1. 取扱説明書、本体に表示の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合に、無料交換をさせていただきます。	(1) 無料交換をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店までお申し付けください。
(2) お買い上げの販売店に無料交換をご依頼になれない場合には、弊社にご相談ください。	(2) お買い上げの販売店に無料交換をご依頼になれない場合には、弊社にご相談ください。
2. 本書に定める保証の範囲は機器本体(専用電池を含む)とします。機器本体以外に生じた損害は、本保証書に定める保証の対象ではありません。	(3) 保証期間中でも次のような場合には原則として有料交換となります。による故障、および損傷。
(1) 使用上の誤り、不適当な修理、および分解、改造されたことによる故障、および損傷。	(4) 過度な頻度で警報器を点検したことにより電池が消耗した場合。
(2) お買い上げ後の取付場所の移送、輸送、落下衝撃などによる故障、および損傷。	(5) 取付場所が不適切で、調理の煙や湯気、ホコリなど、住宅環境による警報発生により電池が消耗した場合。
(3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地災および公害、塩害、ガス害(酸化ガス等)、異常温度、異常振動等による故障、および損傷。	(6) 本書のご提示がない場合。
(4) 一般家庭用以外(例えば業務用設備、車両、船舶など)に使用された場合の故障、および損傷。	(7) 本書にお取り付け日、販売店名の記載がない場合。あるいは字句を書き替えられた場合。
(5) 過度な頻度で警報器を点検したことにより電池が消耗した場合。	(8) 本書は日本国内のみ有効です。
(6) 取付場所が不適切で、調理の煙や湯気、ホコリなど、住宅環境による警報発生により電池が消耗した場合。	4. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
(7) 本書にお取り付け日、販売店名の記載がない場合。あるいは字句を書き替えられた場合。	※ この保証書は、保証期間内に本書に示す条件において無料交換をお約束するものです。ただし、個装箱に記載されている取付期限を過ぎた取り付けられたものは、保証の対象ではありません。
(8) 本書にお取り付け日、販売店名の記載がない場合。あるいは字句を書き替えられた場合。	※ お書き込みにご記入いただいた個人情報、保証期間内の無料交換対応および安全点検活動のために利用させていただいた場合がございますのでご了承ください。
	※ この保証書によって、保証書を発行している者(保証者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
	※ 保証期間経過後の対応、引越された場合のご相談などをご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または弊社にご相談ください。
	※ This warranty is valid only in Japan.